

平成31年度 広島大学経済学部編入学試験

## 専門科目（論文）

平成30年11月24日（土）

自 9時00分

至 10時30分

### 答案作成上の注意

1. この問題冊子は、表紙を含み6ページ（表面のみ）です。
2. 解答用紙は6枚、下書き用紙は3枚です。
3. 受験番号は、すべての解答用紙の受験番号欄に必ず記入してください。また、解答用紙に氏名を記入してはいけません。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定の箇所に横書きで記入してください。
5. 配付した問題冊子及び下書き用紙は持ち帰っても構いませんが、解答用紙は持ち出してはいけません。

〔I〕 以下の問題1と問題2に答えなさい。

問題1 市場の外部性とは何か、正の外部性と負の外部性の例を挙げて説明しなさい。必要に応じて説明に図を用いても良い。

問題2 次の用語の中から4個選択し、それぞれ2行以内で説明しなさい。なお、各解答欄の[ ]には選択した用語を記入すること。

- (1) 合成の誤謬<sup>びゅう</sup>
- (2) コンドラチェフの波
- (3) トレードオフ
- (4) 劣等財（もしくは下級財）
- (5) プライステイカー
- (6) 収穫逡減の法則
- (7) パレート最適
- (8) 販売カルテル

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、以下の問題1と問題2に答えなさい。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から，公開していません。

(出典：寺西重郎『経済行動と宗教 日本経済システムの誕生』勁草書房，2014年，430-433ページ。一部省略。)

問題1 下線部①「顔の見える他者」の集団は重要な意味を持つのはなぜか。本文に沿って、150字以内で説明しなさい。

問題2 下線部②「以上のようなそれぞれのタイプの個人主義の持つ内在的欠陥」とはどのようなことか。本文に沿って、両者の起源にも言及して350字以内で説明しなさい。

〔Ⅲ〕 以下の問題 1 から問題 3 に答えなさい。ただし、答えの導出過程や説明なども解答欄に書きなさい。

問題 1 (1) から (3) の関数の 1 次導関数を求めなさい。

$$(1) \quad f(x) = \frac{2x^3 - 5}{x^2 + 4}$$

$$(2) \quad f(x) = \ln(3x^2 + 7)$$

$$(3) \quad f(x) = \frac{e^{5x}}{x} \quad (e: \text{ネピア数})$$

問題 2  $x$ 財の市場の需要曲線と供給曲線がそれぞれ、

$$d = 200 - p, \quad s = 4p \quad (d: \text{需要量}, s: \text{供給量}, p: \text{価格})$$

で示されるものとする。

- (1) 消費者余剰を求めなさい。
- (2) 生産者余剰を求めなさい。
- (3)  $x$ 財 1 単位当たり 20 の従量税が賦課されると、発生する余剰の損失を求めなさい。

問題 3  $x$ 財と $y$ 財を消費するある個人の効用関数が

$$u = \sqrt{x} + 2\sqrt{y}$$

で示されるとする。

また、 $x$ 財と $y$ 財の価格はそれぞれ $p$ と $q$ 、個人の所得は $m$ で表されるとする。

この個人の $x$ 財の需要関数を求めなさい。